

(株)日之出衣裳店



自分らしく幸せに

女装した男性の撮影サービス開始 井関ひとみさん(42)

「誰でもスポットライトを浴びていいじゃない」。女装したドレス姿の男性向け記念撮影に誇りを持つ。

福井市西谷一丁目の貸衣裳店「マリーマリエ」の三代目。貸衣裳店のこころしたサービスは全国でも珍しいが、「世間の目は気にしない。気にしていたら面白くない」と笑う。友人か

らは「男前な性格」と評される。

当初は、結婚式を挙げられなかった人やドレスを着たい女性を想定したサービスだった。昨年夏に男性から問い合わせがあり、「こういう需要もあったのか」と気付かされた。以来、男性用に三十着のドレスを仕立

て、十人を撮影した。

誰でもドレス姿で撮影できるこのサービスを始めたのは、三年前の離婚がきっかけ。「妻、母でないと子どもを幸せにできない」。そう思い込んでいたが、長女と次女は意外と平静だった。「結婚しても、してなくても幸せはあるんだ。みんなが自分らしくいられたらいい」。そんな気持ちで客と向き合う。

(塚田真裕)